

コンパクトで省エネの小型脱水素反応器
水素を超高純度に精製し先端産業分野に貢献

日本精線株式会社



ステンレスワイヤー商品群

1951年の創業以来、ステンレス鋼線をベースにナスロン（金属繊維）などの高付加価値製品、高合金ワイヤなどの独自製品の供給を通じ、国内外のお客様に価値ある商品とサービスを提供してまいりましたが、産業構造が環境・エネルギーのクリーン化、デジタル化へと進む中、ステンレス分野への期待はさらに高まり、「より細く、より強く、より精密な」方向が求められています。

私どもはステンレス鋼線のトップメーカーとして、これらの期待に適切べく『Micro & Fine Technology』をスローガンに掲げ、次世代素材、技術開発をこれからもリードし続けてまいります。

水素関連の取組・導入実績

触媒ワイヤーを用いて水素を含む液体であるMCHから水素を取り出す水素発生装置について、現在は基礎的な実験を完了し、回収、精製した水素を安全を最優先に構内の熱処理炉の雰囲気ガスとして利用し、実証試験を実施中です。

また、水素精製を目的とした水素分離膜モジュールは高い信頼性と長寿命化が得られ、お客様に好評をいただいております。これまでは小規模の流量を中心とした販売を行っていましたが、より大流量が求められるケースが多くなっており、処理能力を20倍以上にすることが可能になりました。



水素分離膜製品

今後の展開・事業計画

水素製造装置は実証試験から得られたデータに基づき、小規模で利用可能な小型プラントの商用化を目指します。

また、水素分離膜モジュールは様々な水素製造装置における水素精製装置、あるいはパワー半導体等次世代半導体産業で使用される超高純度水素ガス精製分野等、極めて高い純度の水素ガスを要求される用途として拡販を進めています。



水素発生装置外観

企業プロフィール

所在地 大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目1番1号
設立年月 1951年6月 資本金 50億円
代表者 代表取締役社長 利光 一浩
WEBページ <https://www.n-seisen.co.jp/>



担当部署

部署名 研究開発部
水素事業開発室
TEL 072-840-1265
E-mail RandD_div@n-seisen.co.jp